

## 国府地域包括支援センター 担当

日 時： 令和7年1月21日（火）午後1時30分～1時55分

会 場： 栃木市役所 401 会議室

事例数： 1 ケース

参加者数： 13 名

事例提供者 1 名、サービス提供事業者 2 名、助言者 6 名、  
包括職員 2 名、傍聴者 2 名、

## 骨折後、転倒への不安から活動量が低下し、閉じこもり生活となった 92歳の独居男性

〈目標〉1日:1日1回散歩できる

1年:不安なく歩行することができる

利用サービス：通所介護独自サービス（従前）・介護予防福祉用具貸与

### 《生活全般の解決すべき課題》

- ・体調を維持して生活していきたい。
- ・筋力を維持して自宅での生活を継続したい。
- ・外に出る楽しみを持って生活したい。

### 《助言者からの助言内容》

- ・血圧低下は活動性の低下につながりやすい。医師に相談しコントロールしていく。
- ・水分を摂取し脱水を予防することで、血栓症の予防を図る。
- ・口腔ケアを継続して歯肉炎の予防・悪化防止を図り、残存歯 32 本を保つ。
- ・自身でできる機能を維持していく。調理・買い物を継続する。
- ・体重は食事摂取量だけで判断せず、身体の変化を確認して評価することが重要。



自身での調理を継続していく事が、活動量維持につながる。  
下肢筋力を維持するため、運動や外出交流の機会を支援する。

☆地域課題（地域に不足、再構築を図りたい支援・サービス等）  
地域における協力者の不足。